

科目名 (科目番号)	健康管理論 (時間割参照)	教員名 鈴木康文	学科等	理学療法	選択	履修年次	2
	曜日・時限等		時間割表参照	単位数	2		
	授業形態		講義	オフィスアワー	木2 A305研究室		
授業概要	運動指導を行う上で、欠かせない安全・健康管理に関する知識とその取り組みについて学習する。						
目的・目標	目的:JSPO-ATの役割における「安全・健康管理」の位置づけを理解し、科学的根拠に基づいた予防対応を組織的に計画・実践するために必要な知識・態度・技能を身につけることを目的とする。 目標:①JSPO-ATの役割における安全・健康管理の位置づけを説明できる ②科学的根拠に基づいたスポーツ外傷・障害予防の考え方を理解している ③予防対応を組織的に計画・実践するために必要な基礎的知識・態度・技能を身につけている						
準備学習	毎回の授業について少なくとも1時間程度の予習・復習をすること。						
授業計画	回	授業項目	到達目標・学習内容				
	1	スポーツ現場における安全・健康管理の概念	到達目標:スポーツ現場における安全・健康管理の概念を正しく理解し、説明できる。 学習内容:スポーツ現場における安全・健康管理の意義や方法について学ぶ。				
	2	各種要因が安全・健康管理に及ぼす影響	到達目標:各種要因が安全・健康管理に及ぼす影響を正しく理解し、安全・健康管理の重要性や目的・意義について説明できる。 学習内容:環境的要因、用具・道具・施設・設備、生活習慣要因、心理的要因が安全・健康管理に及ぼす影響について学ぶ。				
	3	安全・健康管理におけるJSPO-ATの役割	到達目標:安全・健康管理に関連する組織体制について理解するとともに、組織におけるJSPO-ATの役割や他の専門職とのかわり方について説明できる。 学習内容:スポーツ現場における安全・健康管理を実践する中でJSPO-ATが担う役割について学ぶ。				
	4	安全・健康管理におけるJSPO-ATの役割	到達目標:安全・健康管理の実施にあたり、JSPO-ATが理解すべき対象者に関する主な情報について説明できる。 学習内容:スポーツ現場における安全・健康管理を実践する中でJSPO-ATが担う役割について学ぶ。				
	5	健康管理	到達目標:健康管理システムにおけるJSPO-ATの役割、健康管理に関する教育・啓発活動の重要性と具体的留意点について説明できる。 学習内容:健康管理システムとJSPO-ATの役割、健康管理に関する教育・啓発活動について学ぶ。				
	6	健康管理	到達目標:アンチ・ドーピングにおけるJSPO-ATの役割、プレーヤーの心理的問題に対するJSPO-ATの役割について説明できる。 学習内容:アンチ・ドーピング、メンタルヘルスの問題に対するATの役割について学ぶ。				
	7	安全・健康管理のための各種評価と情報の活用	到達目標:安全・健康管理に関連する対象者の基礎データを収集する目的や意義について説明できる。 学習内容:内科的メディカルチェックの理解と活用法について学習する。				
	8	安全・健康管理のための各種評価と情報の活用	到達目標:安全・健康管理に関連する対象者の基礎データを収集する目的や意義について説明できる。 学習内容:内科的メディカルチェックの理解と手法について学習する。				
	9	安全・健康管理のための各種評価と情報の活用	到達目標:各種データの適切な活用法について理解し、科学的根拠に基づいた安全・健康管理およびスポーツ外傷・障害予防を計画・実践できる。 学習内容:フィジカルチェックデータの理解と活用法について学習する。				
	10	安全・健康管理に影響を及ぼしうる各種要因・対応	到達目標:対象者の特徴や各種環境が安全・健康管理に及ぼす影響を理解し、科学的根拠に基づいた予防対応を計画・実践できる。 学習内容:女性特有の問題、男性特有の問題への対応について学ぶ。				
	11	安全・健康管理に影響を及ぼしうる各種要因・対応	到達目標:対象者の特徴や各種環境が安全・健康管理に及ぼす影響を理解し、科学的根拠に基づいた予防対応を計画・実践できる。 学習内容:年齢や特性に応じた安全・健康管理の方法について学ぶ。				
	12	安全・健康管理に影響を及ぼしうる各種要因・対応	到達目標:対象者の特徴や各種環境が安全・健康管理に及ぼす影響を理解し、科学的根拠に基づいた予防対応を計画・実践できる。 学習内容:暑熱環境下での安全・健康管理（熱中症の予防）について学ぶ。				
	13	安全・健康管理に影響を及ぼしうる各種要因・対応	到達目標:対象者の特徴や各種環境が安全・健康管理に及ぼす影響を理解し、科学的根拠に基づいた予防対応を計画・実践できる。 学習内容:様々な環境下での安全・健康管理について学ぶ。				
	14	安全・健康管理に影響を及ぼしうる各種要因・対応	到達目標:感染症について正しく理解し、科学的根拠に基づいた予防対応を計画・実践できる。 学習内容:基本的な感染症対策の考え方について学ぶ。				
15	安全・健康管理に影響を及ぼしうる各種要因・対応	到達目標:用具・防具、施設が安全・健康管理に及ぼす要因を理解し、科学的根拠に基づいた予防対応を計画・実践できる。 学習内容:用具・防具等に関するルールの理解と用具・防具、施設の管理、点検、整備の方法について学ぶ。					
成績評価の方法・基準	課題レポート（50%）+筆記試験（50%）※対面・オンライン共通						
教科書	アスレティックトレーナー専門科目テキスト 第2巻 安全・健康管理およびスポーツ外傷・障害の予防				公益財団法人 日本スポーツ協会		
参考図書							
教員からのメッセージ	(公財)日本スポーツ協会アスレティックトレーナー(JSPO-AT)の資格取得に必須の科目であり、授業内容はかなり専門的内容となります。授業内容を理解するためにも予習・復習が大切です。 JSPO-ATとして登録・認定後5年を経過している教員がこの授業を担当します。 オンライン授業に伴い授業計画に変更がある場合は、オンラインクラスで変更のシラバスを周知します。						